

平成19年度版

広島市の環境

(広島市環境白書)

広島市環境局

は　じ　め　に

都市の発展に伴う人口の集中や産業の集積、また、現代社会の繁栄を支えてきた大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済活動は、身近な環境に影響を及ぼすだけでなく、地球温暖化やオゾン層の破壊など地球規模で環境に大きな負荷を与えています。

都市には世界人口の半分以上が暮らしており、人類共通の課題である地球温暖化問題、それと表裏一体の関係にある資源やエネルギーの問題などについて、リーダーシップを発揮して取り組む責務があります。

本市では、持続的発展が可能な社会の構築を目指すとともに、地球環境の保全に貢献していくため、平成 11 年(1999 年)に「広島市環境の保全及び創造に関する基本条例」を制定し、平成 13 年(2001 年)10 月には条例の内容を具体化した「広島市環境基本計画」を策定しました。

また、本計画の地球温暖化防止に関する具体的な行動プランとして、平成 15 年(2003年)5 月に「広島市地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、平成 16 年(2004年)7 月には、ごみ減量・リサイクルに取り組むためのアクションプログラムとして、「ゼロエミッショニティ広島を目指す減量プログラム」を策定しました。

さらに、昨年 6 月には「広島市環境基本計画」を改定し、「ゼロエミッショニティ広島の推進」と「地球温暖化対策の推進」を重点施策に位置付けました。

環境問題の解決には、行政だけでなく、市民や事業者などあらゆる主体が、自らの問題として捉え、それぞれが取り組む必要があります。本市は、これらの条例や計画に基づき、市民、事業者などとの協働のもとに「ひとにやさしい環境をまもり、つくる都市」を目指していきます。

本書は、平成 18 年度(2006年度)の広島市の環境の現状と施策の概要、また、「広島市環境基本計画」に掲げる諸施策の進捗状況を取りまとめたものです。

本書が幅広く活用され、効果的な環境保全活動の取組の一助となれば幸いです。

平成 20 年（2008 年）3 月

広島市長 秋葉忠利

目 次

第1章 総 論	1
第1節 市域の現況	1
1 自然的条件	1
(1) 位置及び地勢	1
(2) 地 質	2
(3) 気 候	2
2 社会的条件	2
(1) 人口及び世帯	2
(2) 土地利用	3
(3) 都市施設	4
(4) 産業の動向	4
(5) エネルギー等消費	6
(6) 交通の状況	8
第2節 今日の環境	9
1 環境問題の概要	9
2 本市の環境行政の沿革	10
3 今後の課題	11
第3節 総合的な施策の推進	12
1 広島市環境の保全及び創造に関する基本条例	12
2 広島市環境基本計画	13
3 環境影響評価制度	14
(1) 広島市環境影響評価条例	14
(2) 広島市環境影響評価審査会	16
(3) 環境影響評価制度の運用状況	17
4 広島市多元的環境アセスメント	17
5 広島地域公害防止計画	18
6 広島市環境審議会	18

7 広島市環境調整会議(庁内組織)	18
 第2章 各 論	19
第1節 自然環境の保全と創造	19
1 生物の多様性の確保	19
(1) 野生生物の調査	19
(2) 身近な生物調査	20
2 森林の保全及び適正な整備	20
(1) 森林の概要	20
(2) 森林の保全・整備	21
(3) 水源かん養機能の保全・増進	22
(4) 市民参加の森林(もり)づくり	24
3 水辺の保全・創造	26
(1) 自然海岸、干潟及び藻場の現状	26
(2) 生態系に配慮した改修の実施	26
4 農地の保全	27
(1) 農業生産基盤の整備等を通じた農地の保全	27
(2) 中山間地域等直接支払事業	27
(3) 環境保全型農業の推進	27
5 自然とふれあうことのできる場や機会の確保	28
(1) 自然とのふれあい施設	28
(2) 自然とのふれあい事業	33
 第2節 生活環境の保全と循環型社会の創造	39
1 大気汚染の防止	39
(1) 概 要	39
(2) 現 状	40
(3) 対 策	49
2 水質汚濁の防止	53
(1) 概 要	53
(2) 現 状	53
(3) 対 策	58
3 騒音・振動の防止	62

(1) 概 要	62
(2) 現 状	62
(3) 対 策	64
4 悪臭の防止	66
(1) 概 要	66
(2) 現 状	66
(3) 対 策	66
5 土壤汚染の防止	67
(1) 概 要	67
(2) 現 状	67
(3) 対 策	67
6 有害化学物質対策の推進	69
(1) 概 要	69
(2) 現 状	69
(3) 対 策	74
7 他の公害防止対策	76
(1) 公害防止管理者等	76
(2) 特別融資（環境保全資金）	77
8 公害苦情	78
(1) 年度別公害苦情件数	78
(2) 用途地域別公害苦情件数	79
(3) 業種別公害苦情件数	80
(4) 区別公害苦情件数	81
(5) 公害苦情の解決状況	81
9 一般廃棄物の減量とリサイクル、適正処理の推進	82
(1) 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画	82
(2) 現 状	82
(3) 施策の実施状況	84
10 産業廃棄物対策の推進	88
(1) 概 要	88
(2) 産業廃棄物の排出・処理状況と将来予測	88
(3) 減量化・リサイクル、適正処理指導	89
(4) 環境調査等	90
11 ごみのないきれいなまちづくりの推進	91
(1) きれいなひろしま・まちづくり推進事業	91

(2) 広島市ぼい捨て等の防止に関する条例	91
(3) 不法投棄防止対策	92
(4) その他の取組	92
12 環境への負荷の少ない都市構造の形成	94
(1) 都市計画に関する基本的な方針	94
13 ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系づくり	95
(1) 新たな交通ビジョンの策定	95
(2) 公共交通の充実・強化	96
(3) 人にやさしい道路環境の整備	96
14 環境に配慮した住まいづくりの推進	96
15 水の適正な循環の確保	96
 第3節 快適環境の保全と創造	 97
1 都市の緑の保全と緑化の推進	97
(1) 広島市緑の基本計画	97
(2) 広島市緑の推進計画	97
(3) 美しい保存樹・保存樹林の指定	100
(4) 公園緑地の整備	100
(5) 公共建物の緑化	100
(6) 市民の手による緑づくりと活用	100
2 水辺空間の整備	101
(1) 河川環境の整備	101
(2) 海浜環境の整備	102
3 水と緑のネットワークの形成	102
(1) 「水の都ひろしま」の推進	102
4 潤いと安らぎのある美しい都市景観の形成	102
(1) 良好な景観の形成に関する取組	102
(2) 屋外広告物行政の推進	102
(3) ひろしま街づくりデザイン賞	103
(4) 建築物等景観協議	103
(5) ひろしま 2045：平和と創造のまち（略称 P&C）	103
(6) 地域特性を踏まえた魅力ある住宅の供給の推進	104
5 歴史、伝統を生かしたまちづくり	104
(1) 文化財の保護・活用	104

第4節 地球環境の保全	105
1 地球温暖化の防止	105
(1) 概要	105
(2) 現状	106
(3) 地球温暖化防止の取組	106
2 オゾン層の保護	109
3 酸性雨の防止	110
4 森林の減少の防止	111
5 国際協力の推進	111
(1) 環境保全技術の移転・交流	111
(2) 国際機関等を通じた協力・連携	112
第5節 市民・事業者・市の協働	114
1 環境情報の収集と提供	114
(1) 環境情報の収集	114
(2) 環境情報の提供	114
2 環境教育・学習の推進	115
(1) 環境月間行事	115
(2) 小学生用副読本の作成・配付、環境学習プログラム	115
(3) こどもエコチャレンジ	115
(4) 自然体験活動事業の実施	115
(5) 環境ポスターの募集	116
(6) 広島地球ウォッチングクラブ事業	116
(7) ひろしま川と子どもの交流体験事業	117
(8) すいどう探検隊	117
(9) 八幡川リバーマラソン	117
(10) 環境サポーター養成講座	117
(11) 出前環境講座	119
(12) 公民館における環境学習	119
(13) 消費者に対する啓発	120
(14) 水道施設見学ツアー	120
(15) 全国星空継続観察（スターウォッチング・ネットワーク）	120
(16) 河川の水生生物による水質調査	120
(17) 広島市環境保全事業基金の設置	120

3 市民、事業者等の自主的な活動の促進	121
(1) 環境保全活動に関する被表彰者の推薦	121
(2) 市民活動等の支援	121
(3) I S O 14001の認証取得の促進	121
(4) エコアクション21の普及	122
4 エコビジネスの育成・振興	122
(1) 環境関連産業の育成・振興	122
(2) 新技術・産学官共同研究開発補助	122
5 市の率先取組の推進	123
(1) 広島市役所環境保全実行計画（エコオフィスプランひろしま）	123
(2) 広島市役所紙3R計画	123
(3) 広島市役所におけるグリーン購入	123
(4) I S O 14001の認証取得	124
第6節 広島市環境基本計画の進捗状況	127
調査研究	136
1 広島市における酸性雨の調査	136
2 環境放射能調査	137
データ集	138
1 大気関係	138
(1) 大気環境基準値と各測定期の測定結果との比較(平成18年度(2006年度))	138
(2) 二酸化硫黄測定結果	139
(3) 窒素酸化物測定結果	140
(4) 浮遊粒子状物質測定結果	141
(5) 光化学オキシダント測定結果	141
(6) 一酸化炭素測定結果	142
(7) 炭化水素測定結果	142
(8) 降下ばいじん測定結果	142
(9) アスベスト調査結果	143
(10) 環境大気中フロン類調査	143
(11) 大気測定期による測定結果	144
(12) 浮遊粉じん等の測定結果	146
(13) 風向構成比及び風速	146

2 水質関係	148
(1) 調査項目一覧	148
(2) 生活環境の保全に関する環境基準値に適合した割合（河川）	151
(3) 生活環境の保全に関する環境基準値に適合した割合（海域）	151
(4) BOD (C OD) の環境基準達成状況	152
(5) 生活環境項目調査結果（河川）	154
(6) 生活環境項目調査結果（海域）	155
(7) 健康項目等調査結果	156
(8) 海域の全窒素及び全燐に係る水質調査結果（表層）	156
(9) 栄養塩類等調査結果（河川）	157
(10) 洗剤残存調査結果	157
(11) 底質調査結果	158
(12) 地下水質調査結果	158
3 騒音・振動関係	161
(1) 道路交通騒音に関する環境基準適合状況（路線別適合率）	161
(2) 道路近傍騒音測定結果	162
(3) 鉄道騒音・振動測定地点	164
(4) 鉄道騒音・振動測定結果	165
(5) 航空機騒音測定結果（WECPNL）	166
(6) 航空機騒音測定結果（騒音レベル最高値）	166
4 有害化学物質関係	167
(1) 有害大気汚染物質モニタリング結果	167
5 公害関係法令に基づく事業場数	168
(1) 大気汚染防止法に基づくばい煙発生施設数	168
(2) 大気汚染防止法に基づくばい煙発生施設数（電気・ガス工作物）	168
(3) 広島県生活環境の保全等に関する条例に基づくばい煙関係特定施設数	169
(4) 大気汚染防止法に基づく揮発性有機化合物排出施設数	169
(5) 大気汚染防止法に基づく一般粉じん発生施設数	170
(6) 広島県生活環境の保全等に関する条例に基づく粉じん関係特定施設数	170
(7) 大気汚染防止法に基づく特定粉じん排出等作業実施届出数	171
(8) 水質汚濁防止法に基づく特定事業場数	172
(9) 広島県生活環境の保全等に関する条例に基づく水質関係特定事業場数	174
(10) 騒音規制法に基づく工場・事業場数	174
(11) 振動規制法に基づく工場・事業場数	175
(12) 広島県生活環境の保全等に関する条例に基づく騒音関係特定事業場数	175
(13) 騒音規制法に基づく特定建設作業実施届出数	175
(14) 振動規制法に基づく特定建設作業実施届出数	176

(15) 広島県生活環境の保全等に関する条例に基づく悪臭関係特定施設・事業場数	176
(16) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定施設数	176
6 市民の協力を得て把握した身近な生物の生息状況	177
(1) 太田川における底性生物の動態調査（広島市環境サポートネットワーク）	177
(2) インターネット生き物調査（こども文化科学館）	178
資料集	179
1 広島市の環境保全行政	179
(1) 環境保全行政のあゆみ（年表）	179
(2) 環境行政に関する局課等	187
(3) 環境局組織図	190
(4) 環境保全対策関係事業当初予算	191
2 環境基準	196
(1) 大気汚染に係る環境基準	196
(2) 水質汚濁に係る環境基準	197
(3) 地下水の水質汚濁に係る環境基準	202
(4) 土壤の汚染に係る環境基準	203
(5) 騒音に係る環境基準	205
(6) 航空機騒音に係る環境基準	206
(7) 新幹線鉄道騒音に係る環境基準	206
(8) ダイオキシン類に係る環境基準	207
(9) 有害大気汚染物質に係る環境基準	207
3 その他の基準	208
(1) 底質の暫定除去基準値	208
(2) ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止に係る暫定指導指針値	208
(3) 自動車騒音の限度	209
(4) 道路交通振動の限度	209
4 広島市環境基本計画（改定計画）の定量目標及び数値管理指標の状況	211
(1) 定量目標	211
(2) 数値管理指標	214

(注) 本文中の図表のうち、出典の表示がないものは、広島市環境局環境政策課又は環境保全課において作成したものである。